縦覧用

道路附属物施設点検業務委託

帯　広　市　役　所
（　都市環境部　土木室　道路維持課　）

委　託　特　記　仕　様　書

北　海　道　帯　広　市

（都市環境部土木室道路維持課）

目　　次

1.　委託概要
2.　土木事業委託積算基準等
3.　概数
4.　積算情報
~~5.　委託期間内終了業務~~
6.　適用
7.　一般事項
8.　管理技術者等の資格について
9.　照査技術者に係る発注者への通知について
10.　業務計画書の作成について
11.　段階確認
12.　貸与する図書等
13.　成果品等
14.　状況報告等
15.　設計業務内容（点検業務）
~~16.　設計業務内容（橋梁補修）~~
~~17.　歩道の一般的構造~~
~~18.　土壌汚染対策法第4条関係に基づく資料作成~~
~~19.　土木工事等に伴う埋蔵文化財保護~~
20.　法定外の労災保険の付保について
21.　地権者への聞き取り調査について
22.　損傷が深刻な道路附属物施設の報告
23.　道路附属物施設の状態を把握する際の留意事項
~~24.　産業廃棄物の取扱について~~
25.　新技術の活用について
26.　その他

別紙　提出成果品一覧

様式　・借受書
・返納書
~~・作図仕様書~~
~~・図面ラベルの詳細~~
・ファイルボックスラベル
~~・道路敷地境界標~~
・打ち合わせ簿
・立会願書
~~・境界杭立会確認書一覧表~~
~~・境界杭立会確認書~~
~~・土地境界立会確認書一覧表~~
~~・土地境界立会確認書~~
~~・リサイクル計画書（詳細設計）~~
~~・リサイクル計画書（積算段階）~~
・業務計画書
・委託業務月報
・業務スケジュール管理表
・身分証明書交付願
~~・支障物件詳細図~~
・段階確認願

本特記仕様書は、次の委託に適用する

1.　委託概要

道路附属物施設点検
・ 門型標識：9基
・ 片持式標識：218基
・ 添架式標識：6基

2.　土木事業委託積算基準等

(1)　本設計図書は北海道建設部が制定した「土木事業委託積算基準」、「下水道事業委託積算基準」及び「土木工事工種体系化の手引き」に基づき作成している。
(2)　「土木事業委託積算基準」及び「下水道事業委託積算基準」において定められている諸基準を、次のとおり扱っている。
本業務の実施に際して必要となる作業項目については、発注者が想定した現場条件等から各積算基準で定める作業区分により、必要項目を判断し計上しているため、作業項目に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。
(3)　「土木工事工種体系化の手引き」において定められている事項については、次のとおり扱う。
規格・摘要欄に明示した内容に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更する。

3.　概数

(1)　「概数として扱う数量一覧表に示した数量」は、必要に応じて設計変更するものとする。
なお、設計に対して過大な出来形数量に変更するものではないことに留意すること。
(2)　概数として扱っている事項の履行に当たっては、業務計画書等提出時に業務担当員と協議すること。
なお、数量の確認ができない場合を除き、履行前に数量を確定すること。

4.　積算情報

本業務の予定価格算出の基礎となる積算基準日及び積算業務期間は、下記のとおりである。

積算基準日　　令和 7 年 5 月 19 日

積算業務期間　令和 7 年 6 月 16 日～令和 7 年 10 月 30 日

~~5.　委託期間内終了業務~~

次の業務については、次の期日までに終了させること。

設計業務の内　　令和　　年　　月　　日まで

6.　適用

(1)　本業務は、本仕様書によるほか、下記に示す資料などに準拠するとともに、その関係諸法規を遵守して行うものとする。
適用に当たっては、その都度業務担当員と協議すること。

1)　「総点検実施要領(案)【道路標識、道路照明施設、道路情報提供装置編】　国土交通省　道路局（平成25年2月版）」
2)　「門型標識等定期点検要領　北海道建設部土木局道路課（令和6年8月版）」
3)　「門型標識等定期点検要領　国土交通省　道路局（令和6年3月版）」
4)　「北海道建設部測量調査設計業務等共通仕様書　北海道建設部道路課（令和6年度版）」
5)　帯広市公共測量作業規定（社団法人日本測量協会の公共測量作業規定の準則を準用）
6)　帯広市道路の構造の技術的基準等を定める条例及び施行規則
7)　帯広市道路移動等円滑化基準条例
8)　帯広市道路標識寸法規則
9)　帯広市準用河川管理施設等構造条例及び施工規則

7.　一般事項

(1)　業務実施中は、交通、保安に万全を期すとともに、道路使用許可等の届出を遅滞なく提出すること。第三者に損害を与えた場合は受注者の責任により解決するものとする。
(2)　業務の支障となる軽微な工作物等は、受注者の負担において撤去することとし、重機などを使用する場合は業務担当員と協議すること。
(3)　本業務における境界石標及び中心石標は別添図のとおりとする。
(4)　民地の立ち入りについては、道路法第６６条のとおりとし、事前に身分証明書の交付を受けること。
(5)　測量実施中関係官公庁署または地元と交渉を要する場合、もしくは交渉を受けた場合は業務担当員の指示を受けた関係者、甲、乙、三者立会のうえこれを処理するものとする。
(6)　永久基準点標が工事を施工する際に支障となる場合、道路管理者と移設、廃止等の協議を行い協議簿を作成すること。

8.　管理技術者等の資格について

「1．委託概要」の項目において、該当業務における管理技術者等の資格要件については、次のとおりとする。
複合の委託業務において、別に記載のある場合を除き、上位の業務の管理技術者を発注者に通知すること。（設計業務＞調査業務＞測量業務）　なお、各業務に対応する資格要件に管理技術者が該当しない業務がある場合は、当該業務に必要な資格要件を有する担当技術者を選任し、業務計画書に記載すること。

(1)　設計業務（管理技術者及び照査技術者の資格について）
　管理技術者及び照査技術者は、技術士又はこれと同等の能力と経験を有する技術者、あるいはシビルコンサルティングマネージャーの資格保有者でなければならない。なお、同等の能力と経験を有する技術者とは、次のいずれかに該当する者で発注者が認める者をいう。
①　１級土木施工管理技士
②　学校教育法（昭和22年法律第26条）による大学卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について13年以上の実務経験を有する者。
③　学校教育法による短期大学もしくは高等専門学校卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について15年以上の実務経験を有する者。
④　学校教育法による高等学校卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について17年以上の実務経験を有する者。
⑤　上記各項に掲げるものと同等以上の知識及び技術を有する者。

注）照査技術者の資格は、委託業務に照査が含まれる場合に適用される。

(2)　測量業務（管理技術者の資格について）
　管理技術者は、測量士の資格保有者でなければならない。

(3)　調査業務（管理技術者及び照査技術者の資格について）
　管理技術者は、技術士又はこれと同等の能力と経験を有する技術者、あるいはシビルコンサルティングマネージャーの資格保有者でなければならない。なお、同等の能力と経験を有する技術者とは、次のいずれかに該当する者で発注者が認める者をいう。
①　１級土木施工管理技士
②　学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について13年以上の実務経験を有する者。
③　学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校卒業者にあっては、建設コンサルタント等業務について15年以上の実務経験を有する者。
④　学校教育法による高等学校卒業者にあっては建設コンサルタント等業務について17年以上の実務経験を有する者。
⑤　上記各項に掲げるものと同等以上の知識及び技術を有する者。
注）照査技術者の資格は、委託業務に照査が含まれる場合に適用される。

9.　照査技術者に係る発注者への通知について

本業務を行うにあたっては照査技術者を定め、発注者に通知するとともに、業務の中間段階及び終了時において照査を行った状況を記載した記録簿を提出すること。

10.　業務計画書の作成について

(1)　受注者は、契約後すみやかに公示用設計図書の検討、現場確認、関係機関への届け出、業務担当員との打合せを行い、契約後15日以内に提出すること。これによりがたいときは、別途協議すること。この場合、提出できない理由書及び説明資料を提出すること。
(2)　提出しなければ、業務着手(外業)をしてはならない。ただし、業務担当員の承諾を得た場合は、この限りではない。
(3)　業務計画書に、共通仕様書等に記載のある項目について具体的な作業手順、具体的な作業方法、当該委託で留意すべき事項を記載すること。
(4)　段階確認事項(特記仕様書等で指示のある箇所)を業務担当員と確認のうえ業務計画書に記載すること。
(5)　段階確認事項(特記仕様書等で指示のある箇所以外)を業務担当員と協議のうえ業務計画書に記載すること。
(6)　業務計画書で変更になる部分は、すみやかに業務担当員に提出すること。

11.　段階確認

以下のチェックのある項目において段階確認を行う。また、「段階確認願」を提出することとし、段階確認にて指摘を受けた場合は指摘事項を協議簿に記載しておくこと。

(1)　業務担当員による確認
■ 点検調査結果　　□ 数量調書　　□ その他
(2)　検査員による確認
□ 設計図面　　□ 設計報告書　　□ 点検調書　　□ その他

12.　貸与する図書等

貸与を受ける図書等については、別添の借受書及び返納書を提出すること。

13.　成果品等

(1)　提出成果品は、別紙「提出成果品一覧」のとおりとする。
成果品のうち、電子媒体については下記の点に留意の上、提出すること。
ア　電子媒体により、測量及び調査成果品を一式収録すること。写真も含む。（DocuWorks文書、PDF文書等による。またOCRの結果を付加すること。）
イ　電子媒体により、設計成果品を一式収録すること。（DocuWorks文書、PDF文書等による。またOCRの結果を付加すること。）
また、工事数量計算書は表計算ソフトのMicrosoft　Excelを使用し、自動計算（セルの文字列から数値と演算子を抜き出して計算する様式）により作成すること。なお、図面はCAD製図基準及びCAD製図基準に関するガイドライン（国土交通省）に準拠して作成することとし、JWCADで編集可能なファイル形式で保存すること。
ウ　電子媒体は、DVDを基本とする。
(2)　「工事特記仕様書」
土木工事共通仕様書にない事項を工事内容とする場合に記載すること。
内容は、施工管理基準や使用材料の規格値等とし、特定の製品名を記載しないように留意すること。

(3)　「図面」

材料の規格、材質、強度、仕様等は、図面上に明記すること。構造物線の寸法線とは強弱を持たせるなど、数値が何を指定してるのか明確にすること。設計図は、縮小図(原図含む。)も作成すること。

また、個人情報を厳守するため図面の土地所有者名をレイヤ分けし、表示せずに提出すること。

(4)　「報告書」

報告書は、設計の条件、特に考慮した事項、コントロールポイント、検討内容、施工性、上位計画等との整合性、経済性、耐久性、美観、自然環境、社会環境等の要件を適確に取りまとめるほか、標準的な施工計画・仮設計画についても作成するものとする。その他、法令の規制、安全で合理的な維持管理上支障が少ないことがわかるものを抜粋すること。

また、設計に用いた基準、指針、示方書等の出所を明確にし、第三者に求められた場合等に、直ちに説明出来るよう整理し提出すること。

14.　状況報告等

(1)　委託業務月報を作成し、予定は前月末、実施は翌月初めまでに提出すること。

(2)　委託業務月報に業務スケジュール管理表を添付すること。

15.　設計業務内容（点検業務）

(1)　資料収集・事前調書作成

対象道路標識の資料の収集・整理を行い、現場において立地環境、交通状況、交通規制の要否について調査する。台帳内容と現地状況を現地において確認する。

(2)　定期点検（門型式・片持式・添架式）

近接目視と触診による点検を行う。必要に応じてボルトのゆるみの再締め付けや落下・倒壊する可能性のある部材等の撤去を行う。

(3)　合いマーク施行（門型式・片持式・添架式）

付属物の所定の部位についてゆるみの確認を行ったうえで、今後の点検ため、ボルト・ナットに合いマーク施工を行う。

(4)　点検前処理（腐食面の平滑化・塗膜除去・地際掘削（土砂）・地際掘削（アスファルト）・地際掘削（インターロッキング））

超音波厚さ計による板厚測定に先立ち、測定面の表面処理や掘削等による露出を行う。板厚測定は行わないが、掘削等の露出が必要な場合も準用する。なお、掘削で生じたアスファルト殻等については発注者において回収する。

(5)　超音波厚さ計の校正

超音波厚さ計については、事前にキャリブレーションを行い、また現場においても作業前に調整を行う。

(6)　板厚測定

板厚測定については、デジタルの表示画面の読み取りおよび全周4 点の最小値の選定を行うとともに、損傷写真の撮影及び測定値の記録を行う。

(7)　復旧措置（調査面の再塗装・地際埋戻し（土砂）・地際埋戻し（アスファルト）・地際埋戻し（インターロッキング））

調査前に施した点検前処理については、調査後速やかに現状と同等以上に復旧措置を行う。なお復旧に必要な合材等の材料については発注者より別途支給する。

(8)　点検調書の作成
門型標識等定期点検要領に基づき、点検記録票に記入する。
(9)　点検結果の照査・検討
点検記録表等による判定区分の照査、および追加調査（詳細点検、試験、計測等）の必要性などについて検討する。
(10)　設計協議
初回打合せ、中間打合せ2回、成果品納入時の計4回とし、協議時期については業務計画書に記載すること。
(11)　その他
各関係機関と協議した場合は、その記録簿を作成すること。その他問題が生じた場合は業務担当員と十分に協議すること。

~~16.　設計業務内容（橋梁補修設計）~~

(1)　損傷箇所の確認調査
補修設計に先立ち、貸与する過年度の橋梁点検調書の成果などを踏まえ、近接目視により橋梁全体の損傷状況の確認を行い、データ整理、損傷図作成、補修箇所の抽出、損傷原因の考察、報告書作成を行う。
過年度の点検結果に記載がない損傷がある場合、あるいは記録されている損傷が進行している事などが確認された場合には速やかに業務担当員に報告し、その対応について協議すること。
(2)　施工計画
当該業務で対象とする補修項目に応じて、足場・支保工の設置、交通規制等の施工計画に立案する。併せて、工程計画、施工要領、施工計画図の作成を行う。
施工計画の立案にあたっては、現地の交通、周辺環境、現場条件に十分に配慮すること。また、図面には、施工時に配慮すべき事項により記載することとする。
(3)　設計計画
補修・補強工法は、橋梁の構造、環境条件、当該業務で実施する損傷確認調査、その他条件を勘案し、各補修・補強検討項目について構造特性、施工性、経済性、耐久性等、総合的な観点から特徴や課題を整理し、比較検討して選定する。
(4)　設計図の作成
工事発注時に使用する図面の作成を行う。
橋梁一般図を作成し、河川条件、施工条件等を記入する。また、損傷図を作成し、数量を求めることができる情報を記入する。（ひびわれについては、幅、延長を記入）
(5)　数量計算書の作成
各項目における設計数量の算出を行う。
数量算出及び取りまとめ方法については、「北海道建設部土木工事数量算出要領」、「北海道建設部土木工事工種体系化の手引き」によること。これらの要領によりがたい事項については業務監督員と協議を行うこと。
(6)　概算工事費の算出
当該工事における概算工事費を算出する。
見積により単価を策定する場合には、規格（形状寸法、品質等）、見積条件、見積有効期限、支払条件、取引数量、納入時期荷渡場所を明示すること。なお、成果品として収める際は、積算システムで算出し、帳票も出力すること。
(7)　関係機関との協議
施工条件、交差物等から必要となる関係機関（河川管理者等）との協議資料を作成する。

(8)　報告書作成

設計業務の成果として、損傷箇所の確認調査結果、設計計算書、設計図面、数量計算書、概算工事費、施工計画書等について取りまとめたものを作成する。

なお、橋梁の損傷状態とその原因の考察、設計条件に基づく補修工法選定の経緯、構造各部の検討内容及び問題点、特に考慮した事項、河川の交差条件、設計計算の主要結果・主要材料、工事数量の総括、施工段階での注意事項、検討事項について的確に解説して取りまとめた設計概要書の作成を行うこと。

設計に用いた基準、指針、示方書等の何を根拠に使用したかを明らかにし、第三者に求められた場合に、直ちに説明できるように整理・製本し提出すること。

報告書の作成にあたっては、業務担当員と協議したうえで作成すること。

(9)　設計照査

下記に示す事項を標準として照査を行う。

①　基本条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報の収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。

②　施工にあたり、埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が設計計画に反映されているかの照査を行う。

③　設計方針及び設計手法が適切であるかの照査を行う。また、施工方法の確認を行い、施工時において、品質上・安全上の配慮すべき事項について確認を行う。施工時に留意すべき事項について、図面上に注記されているかについて照査を行う。

④　設計計算、設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査を行う。構造細目等についての照査を行い、基準等で定められているものについては、これとの整合性を図る。新たに、既設構造物に部材等を取り付ける場合には取り合いについて照査を行うとともに、定着部等が劣化の原因とならないように照査を行う。

(10)　リサイクル計画書の作成

建設副産物の発生抑制・減量化を図る設計に努めるとともに、再資源化等の利用促進について検討を行い、リサイクル計画書（別添2）を作成する。

(11)　設計協議

初回打合せ、中間打合せ2回、成果品納入時の計4回とし、協議時期については業務計画書に記載すること。

(12)　その他

各関係機関と協議した場合はその記録簿を作成すること。その他問題が生じた場合は業務担当員と十分に協議すること。

~~17.　歩道の一般的構造~~

歩道の一般的構造については、「帯広市道路の構造の技術的基準等を定める条例及び施行規則」、「帯広市道路移動等円滑化基準条例」及び「歩道の一般的構造に関する基準について」（平成１７年２月３日付、国都街第６０号の２、国道企第１０２号の２、国土交通省都市・地域整備局長、道路局長通達）により設計し、バリアフリー及びユニバーサルデザインに配慮した設計にすること。（詳細は業務担当員と協議）

ただし、前後区間や背後地の土地利用等との整合及び冬期道路管理状況等をふまえ、本仕様書以外の形式を採用せざるを得ない場合はこの限りではない。

また、点字ブロックの設置については、福祉担当部署や関係団体等の意見聴取を行い、設置の可否について、業務担当と協議すること。

~~18.　汚染対策法第4条関係に基づく資料作成~~

土壌汚染対策法第4条関係に基づき、3,000m2以上の掘削をする工事となる場合、一定規模以上の土地形質変更届出のための資料を作成すること。

~~19.　土木工事等に伴う埋蔵文化財保護~~

設計内容が次のいずれかに該当する場合、埋蔵文化財保護のための事前協議資料を作成し提出すること。
(1)　事業計画区域の全部または一部が、埋蔵文化財包蔵地の周知資料に記載の所在地番、位置図または略図のいずれかに合致する。
(2)　計画区域の全部または一部が、埋蔵文化財包蔵地の周知資料に記載の所在地番、位置図または略図のいずれかに接する。
(3)　計画区域の総面積が1ヘクタール以上の場合。
(4)　世界文化遺産（暫定一覧表に記載された資産を含む。）の緩衝地帯に該当する場合。
(5)　市町村において、埋蔵文化財が発見される可能性が高いと判断し、図面に明示・公開している区域。

20.　法定外の労災保険の付保について

本委託業務の受注者は、下記に従い、「法定外の労災保険」に付さなければならない。

(1)　この特記仕様書における「法定外の労災保険」とは、従業員等の業務上の災害によって身体の障害(後遺障害、死亡を含む)を被った場合に、法定労災保険の給付に上乗せして雇用者が従業員等又はその遺族に支払う金額に対し、保険会社が雇用者に保険金を支払うことを定める契約を言う。
(2)　受注者は、本委託業務の委託期間を包含する保険期間による「法定外の労災保険」(以下、「法定外労災保険」)を締結しなければならない。本委託業務に係る契約締結時において「法定外労災保険」の契約を締結していない場合は、業務着手の前に「法定外労災保険」を締結すること。
(3)　受注者は「法定外労災保険」の保険証券の写し又は加入証明書の原本を、業務着手の前に、業務担当員へ提出しなければならない。
(4)　契約書22条に基づき本委託業務の期間を変更したことにより、委託期間が「法定外労災保険」の保険期間外に及んだ場合、受注者は速やかに変更後の委託期間による保険期間の変更又は保険の追加契約を行い、変更又は追加して契約した「法定外労災保険」の保険証券の写し又は加入証明書の原本を、業務担当員へ提出しなければならない。
(5)　本委託業務で求める「法定外労災保険」については、保険契約に定める保険金額の多寡や特約の有無等の契約内容は問わず、保険契約の事実のみを求めるものとする。

21.　地権者への聞き取り調査について

民地への取付道路や乗り入れ協議に際しては、車両の駐車台数や利用状況など聞き取り調査を実施するとともに、帯広市承認工事審査基準に基づき詳細図を作成し、監督員と協議後、地権者に確認すること。
なお、地権者からの要望等については、資料を作成し、業務担当員と協議の上、業務担当員同行のもと地権者と協議すること。

22.　損傷が深刻な道路附属物施設の報告

道路附属物施設点検の結果から、安全で円滑な交通の維持が困難であり、直ちに緊急対策を実施する必要がある道路附属物施設を発見した場合は、部材の評価単位毎、点検項目毎の損傷の状況を把握すると同時に、業務担当員にすみやかに報告すること。

23.　道路附属物施設の状態を把握する際の留意事項

道路附属物施設点検にあたり、できるだけ適切に状態の把握を行うことが出来るよう、以下の点に留意すること。
(1)　土砂等の堆積や植生等がある場合は、取り除いてから状態の把握を行うこと。
(2)　腐食片、うき・剥離等がある場合は、取り除いてから状態の把握を行うこと。

~~24.　産業廃棄物の取扱について~~

(1) 鋼桁（防護柵等）の塗膜を採取、分析した結果、基準値以上の「鉛、クロム、PCB」が一つでも含まれていた場合、施工計画（足場、板張り・シート防護、産業廃棄物処分場、処分場までのルート等）を作成すること。
(2) 採取した塗膜片にPCBが検出された場合は、業務担当員と協議すること。

25.　新技術等の活用について

定期点検の効率化や高度化、修繕等の措置の省力化や費用縮減などを図るため、新技術等の活用について検討すること。
検討した新技術等については、技術の概要や適用性、費用効果などを整理した上で業務担当員と協議すること。
また、検討内容については、新技術の活用有無に関わらず、検討資料を成果として提出すること。

26.　その他

別紙

提　出　成　果　品　一　覧

付属物点検

提出品	種　　別	縮　　尺	成果品部数		用　　紙	摘　　要
			印刷物等	電子媒体		
○	調　査　報　告　書		1	1		
○	点　検　記　録　票		1	1		
○	打　合　せ　記　録　簿		1	1		
○	そ　　の　　他		1	1		業務担当員が必要と認めたもの

○印提出を要するもの
現地踏査を実施した場合は、現地の状況を示す写真と共にその結果を取りまとめること。
電子媒体内文章（Docuworks,PDF等）は解像度を300dpiで作成すること。

令和　　年　　月　　日

借　　受　　書

帯広市長　米沢則寿　様

受注者　　住　所
氏　名

下記のとおり図書等について借受けました。

委託業務名　　〇〇〇委託
借 受 場 所　　帯広市都市環境部土木室道路維持課
借 受 期 間　　令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日
返納予定日　　令和　　年　　月　　日

借受品明細

品　　目	規　　格	単位	数量

注意事項

・帯広市個人情報保護条例第４条（事業者の責務）に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
・借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
・借受品の転貸は絶対にしないこと。

当該借受品の貸出しについて確認しました。
令和　　年　　月　　日
業務担当員　職氏名

令和　　年　　月　　日

返　　納　　書

帯広市長　米沢則寿　様

受注者　　住　所
　　氏　名

下記のとおり図書等について返納いたします。

委託業務名　　〇〇〇委託
借 受 場 所　　帯広市都市環境部土木室道路維持課
借 受 期 間　　令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日
返納予定日　　令和　　年　　月　　日

借受品明細

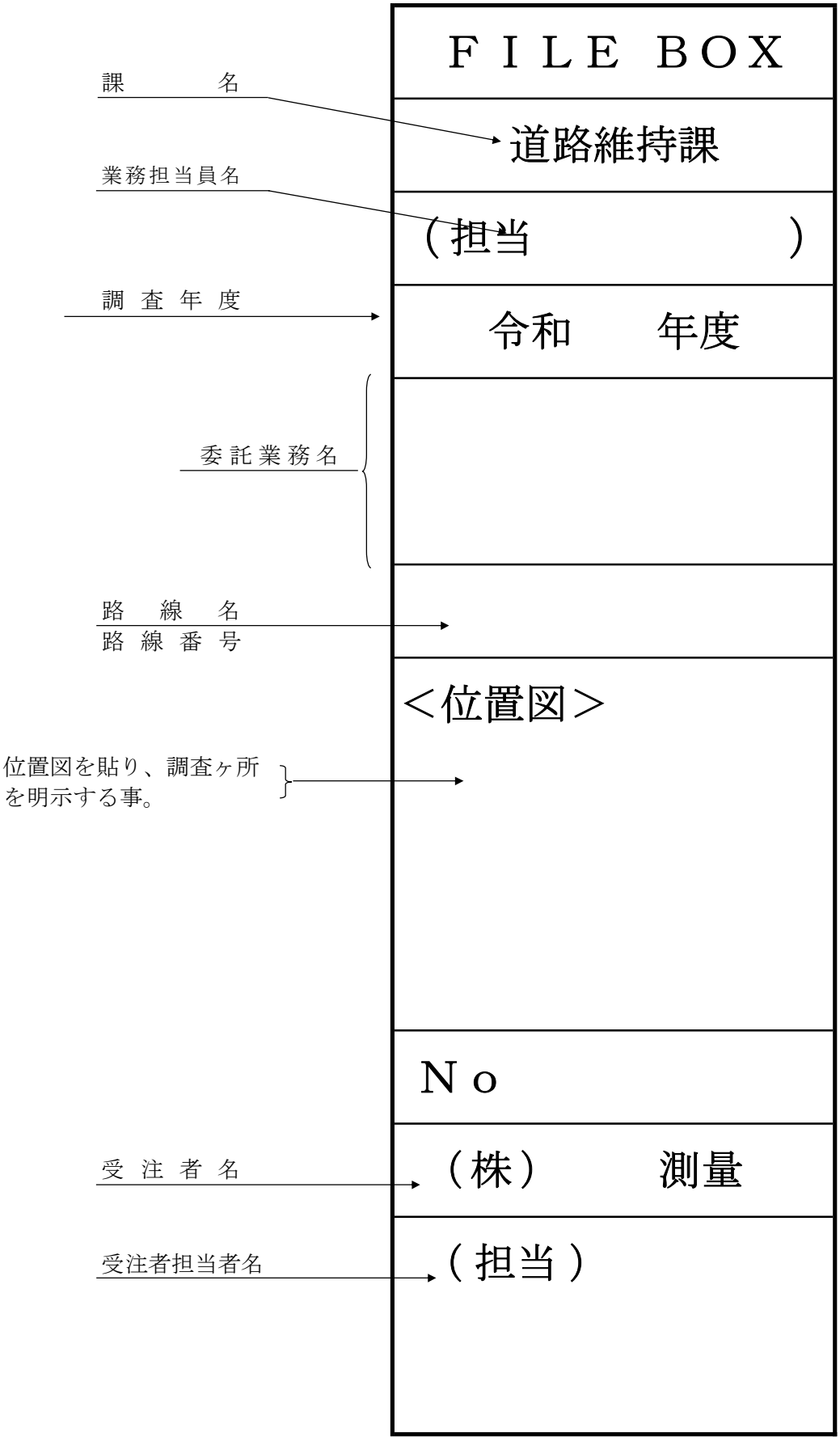
品　　目	規　　格	単位	数量

当該借受品の返納について確認しました。
令和　　年　　月　　日
業務担当員　職氏名

ファイルボックス　表面ラベル

	ＦＩＬＥ　ＢＯＸ
予算名　道路局・都市局・単独	単独／公共
調査年度	令和　　年度
委託業務名	
路線名 路線番号	
位置図を貼り、調査ヶ所を明示する事。	＜位置図＞
工事完了の場合は完に赤丸。未完の場合は未に黒丸。その後完了した場合、未を黒線で消し完に赤丸。	（　完　・未完　）
業務担当員名	（担当　　）
課名	所属部署 道路維持課
	保存年月　永・10・5・3　年 保存満期　　年　　月

ファイルボックス　裏面ラベル



打　ち　合　わ　せ　簿

（第　　回）

委　託　名	
件名	
内容	
☐ 添 付 資 料 名	

【監督員】　　令和　　年　　月　　日

【上記事項について　☐ 指示、☐ 承諾、☐ 協議、☐ 通知、☐ 受理　する。

☐ 業務内容の変更の対象と　☐ しない。

☐ する。 ただし、詳細については別途指示する。

☐ 業務内容の変更の対象とするか、後日指示する。

☐ 特記事項

【受　注　者】　　令和　　年　　月　　日

【上記事項について　☐ 了解しました。　☐ 承諾願います。

☐ 協議、☐ 提出、　☑ 報告　します。

☐ 特記事項

業務委託料	今回の変更による増減額	累計増減額	合計見込額	備考
			千円	

確認欄	部長	室長	課長	係長	主査	主任	係	業務担当員	担当技術者	管理技術者

注：該当する□に✓を記入すること。

「内容」について、記載欄が不足する場合は別紙への記載を可能とする。

立　会　願　書

令和　　年　　月　　日

（業務担当員）　　様

（受注者名）
管理技術者名

下記項目について、立会いをお願いします。

委託業務名	
項　　目	内　　容
希　望　日　時	令和　　年　　月　　日　　時

令和　　年　　月　　日

上記の立会いについて、以下のとおり実施します。

業務担当員

実施日時	令和　　年　　月　　日　　時から	実施者名	

（主　旨）
本様式は、設計図書において受注者が業務担当員の立会を受ける必要がある場合に、業務担当員に提出するものである。

注　1　本様式は管理技術者が保管することとし、業務担当員はその写しを受け取ること。
　　2　立会いの内容については、打ち合わせ簿にて明らかにすること。

業　務　計　画　書

令和　　年　　月　　日

帯広市長　　米沢　則寿　　様

受注者　住所　帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地
氏名　株式会社　〇〇〇〇
代表取締役　　〇〇〇〇

委託業務名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記委託業務について、業務計画書を下記のとおり提出します。

1. 業務概要
2. 実施方針
3. 実施計画
4. 工程表
5. 業務組織計画
6. 点検作業員名簿
7. 点検作業時、主要機械
8. 打合せ計画
9. 成果品目録
10. 使用する主な図書及び基準
11. 連絡体制（緊急時を含む）
12. 照査計画
13. その他

上記委託業務について、業務計画書を受理しました。

令和　　年　　月　　日

業務担当員　職氏名　　都市環境部土木室道路維持課

課長	係長	主任	主任補	係

課 長	係 長	主 任	主任補	係

様式1-1号

委 託 業 務 月 報

予定・実施
令和 年 月 日～令和 年 月 日

委 託 業 務 名				
受 注 者	○○ 株式会社	進捗率	先月まで %	出 来 高 概 要
管 理 技 術 者			本月末 %	
			計 0 %	
業 務 担 当 員				

日	曜日	天候	予定 業務・作業内容	実績 予定どおり	実績 変更実施内容	備考
1	日					
2	月					
3	火					
4	水					
5	木					
6	金					
7	土					
8	日					
9	月					
10	火					
11	水					
12	木		打合せ	○		
13	金		盆休暇	×	※変更業務内容を記載	
14	土		〃	○		
15	日		〃	○		
16	月		〃	○		
17	火		計画準備	○		
18	水		〃	○		
19	木		〃	○		
20	金		〃	○		
21	土		〃	○		
22	日		休	○		
23	月		資料収集	○		
24	火		〃	○		
25	水		〃	×		
26	木		〃	×		
27	金		〃	×		
28	土		休	○		
29	日		〃	○		
30	月		踏査（立ち入り挨拶含む）	○		
31	火					

進捗率
予定は先月までを記載し他を空欄とする。
実施は全てを記載する。

様式－委担29号

業務スケジュール管理表（履行状況報告）【令和　　年　　月　　日提出】

業務名	
受託者名	
管理技術者	
主任担当員	

担当員			
進捗率	先月まで		%
	本月末		%
	計		%

作業		月			月			月			月			月			月			月			月			月			月			備考
協議完了	関係機関																														
関連業務																															
調査等・測量																															
詳細設計																															
照査																															
打合せ等																															

凡　例　（■●計画（黒字）　■●実積（赤字））

業務期間　令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日

作業事項（タスク）	作業者		完了日（予定日）	進捗状況（現在）		今後の検討課題・対応・予定	
	委託者	受託者				検討課題	今後の対応・予定

凡　例　（●完了　〇未完了）

※「業務スケジュール管理表」は、受発注者双方が利用しやすいよう業務内容に応じて作成し、作成の負担軽減に努めること。

令和　　年　　月　　日

道路管理者
帯広市長　米沢　則寿　様

受注者　住所　帯広市○○条○○丁目○○番地

氏名　株式会社　○○

身　分　証　明　書　交　付　願

業　務　名

上記業務の実施に当たり、土地への立ち入りのため、道路法第６６条第１項の規定に基づく身分証明書について、次のとおり交付願います。

記

氏　名	職　名	生年月日（年齢）	交　付　期　間
例）帯広　太郎	課長	Ｓ○○,○○,○○ （○○歳）	交付された日～ 令和○○年○○月○○日

令和　　年　月　日

業務担当員

様

（受注者名）

管理技術者

段　階　確　認　願（第　　回）

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

業務名		実施希望日	令和　　年　月　日
項目			

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

業務担当員

実施日時	令和　　年　　月　　日　　時から	実施者名	
実施方法	□臨　　場、□机　　上、		
特記事項			

令和　　年　　月　　日　の段階確認の結果、設計図書のとおり測量・設計されて

□いる。　　□いない。　　□詳細については、別途指示する。

令和　　年　月　日

業務担当員

（主　　旨）

本様式は、受注者が段階確認を受ける必要がある場合に業務担当員に提出するものである。

（作成上の注意）

該当する□内にレを記入すること。

概数として扱う数量一覧表

		業務名	道路附属物施設点検業務委託	当初	業　種	業務委託料
					項　目	道路調査

項目・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
道路調査		式		1		
道路調査		式		1		
道路ストック総点検		式		1		
点検前処理	種類：腐食面の平滑化	基		36		概数
点検前処理	種類：塗膜除去	基		36		概数
点検前処理	種類：地際掘削（土砂）	基		62		概数
点検前処理	種類：地際掘削（アスファルト）	基		15		概数
点検前処理	種類：地際掘削（インターロッキング）	基		1		概数
超音波厚さ計の校正		基		36		概数
板厚測定	種類：独立式	基		36		概数
復旧措置	種類：調査面の再塗装	基		36		概数
復旧措置	種類：地際埋戻し（土砂）	基		62		概数
復旧措置	種類：地際埋戻し（アスファルト）	基		15		概数

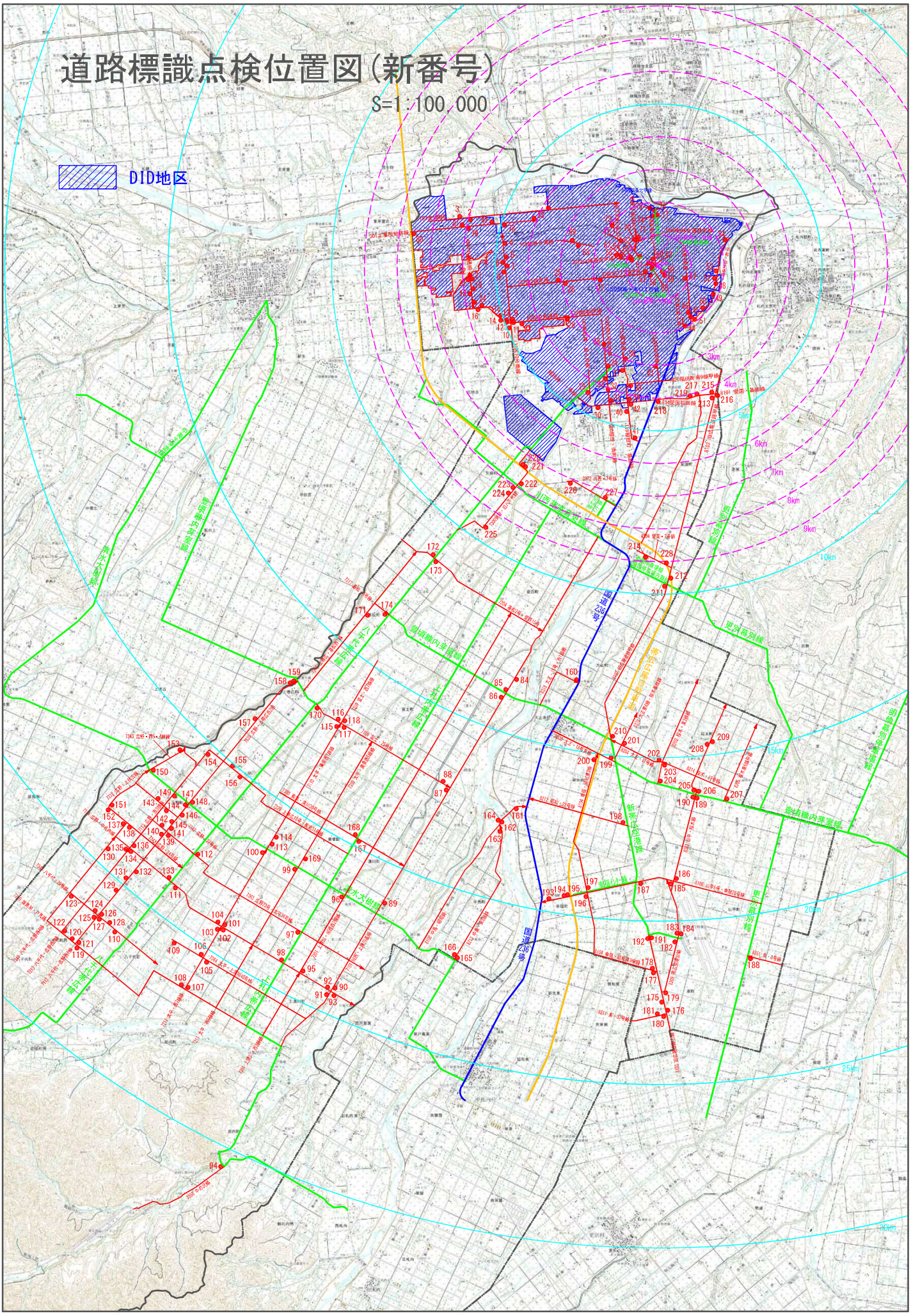
概数として扱う数量一覧表

		業務名	道路附属物施設点検業務委託	当初	業　種	業務委託料
					項　目	道路調査

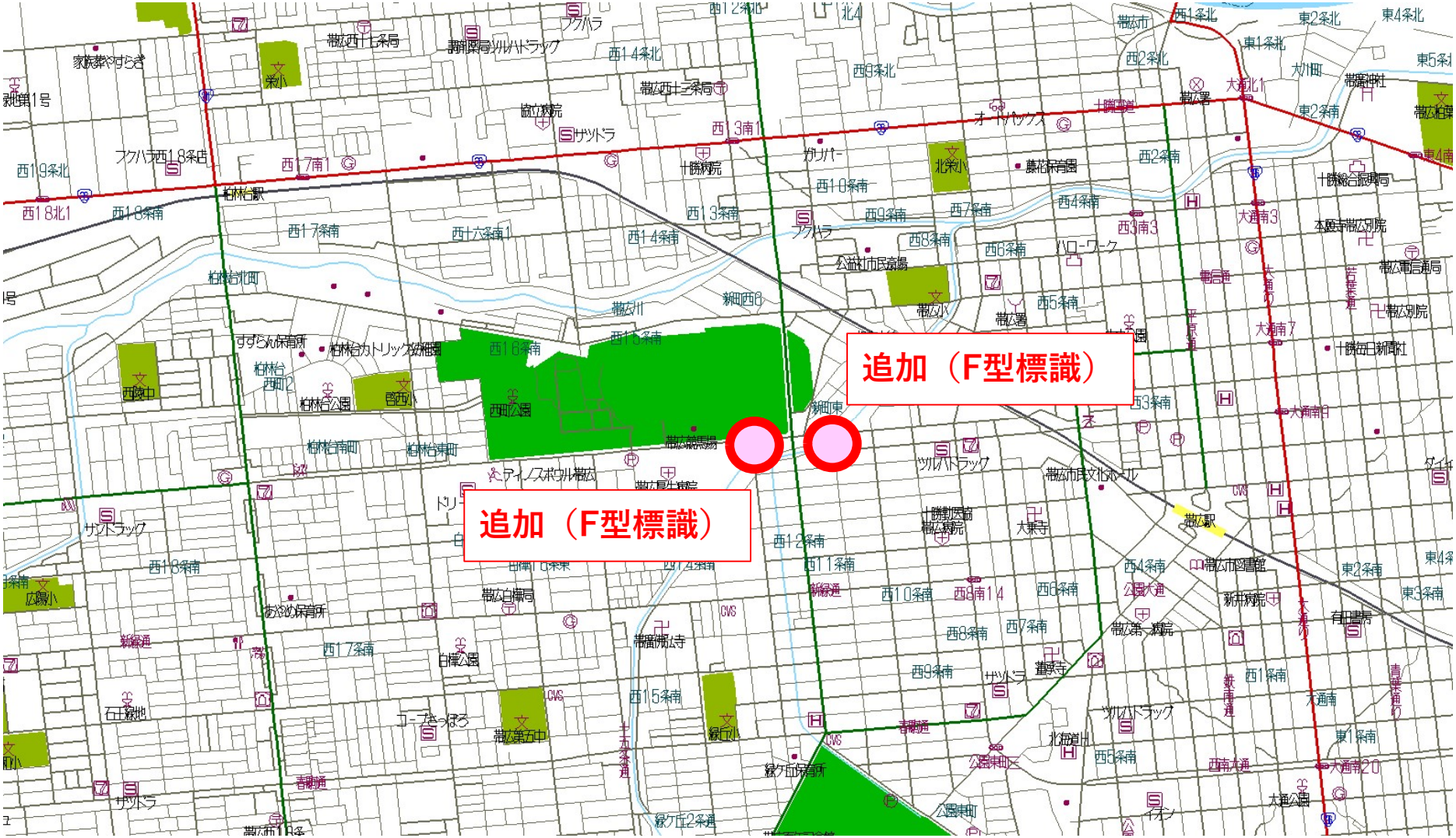
項目・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
復旧措置	種類：地際埋戻し（インターロッキング）	基		1		概数

道路標識点検位置図(新番号)

S=1:100,000



追加（F型標識）
追加（F型標識）
追加（F型標識）
陸上自衛隊
十勝飛行場
帯広の森幼稚園
南町球場
南町
南0線西
帯広南町局
南町中
西17条南
西16条南
西15条南
西15南35
西12条南
西13条南
西14条南
西16条南41
西17条南
稲田小
稲田町
ビート資料館
日本甜菜製糖
帯広スランポウル
ヤックスバリュ
スポーツデポ
イトーヨーカドー
ジーユー
ヤマダデンキ
西3条南
西4条南
西6条南
西7条南39
西7条南40
西9条南39
西5条南
千嶺リハビリテーションセンター
帯広高等看護学院
帯広コア専門学校
真鍋園
CVS
帯広第一
みなみ野公園
帯広線陽高
大空ゴルフ練習場
帯広光南病院
空港南町南11線西
空港南町
帯広南
北斗病院
瑞穂病院
豊成小
豊成保育所
帯広北高
帯広第一自動車学校
帯広農高
帯広畜産大附
図書館
帯広畜産大
帯広畜産大
動物医療センター
帯広工高
清流東
清流西
札内川
川西町


追加（F型標識）
追加（F型標識）

積　算　情　報

設計書番号	25-18-A2-0029-0	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	業務		
入札日（開札日）	2025年 6月10日		
歩掛適用年月	2025年 5月19日		
単価適用年月	2025年 5月19日		
適用単価地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	（係数ランク　1 ）		

積算時想定業務期間	2025年 6月16日　～　2025年10月30日　(137日)
工期の設定	通常工期　実施工期：137日　完成期限：　2025年10月30日
冬期労務補正	2025年 6月　～　2025年10月　冬期労務補正：なし　時間的制約：時間的制約無し

2025/05/08 12:20:18

業務概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
道路ストック修繕業務	西20条南6丁目ほか		

費　　目	測量及び試験費	道路附属物施設点検業務委託

	No	当　　初	変　　更
業務概要	1	道路附属物施設点検	
	2	門型式標識9基	
	3	片持式標識218基	
	4	添架式標識6基	
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

委託先	建設コンサルタント		
測量業務	諸経費率	しない	
測量業務（竣工平面図）	諸経費率	しない	
地質調査業務（一般）	諸経費率	しない	
地質調査業務（解析）	その他原価の割合　（α）	しない	35％
	一般管理費等の割合（β）	しない	35％
設計業務	その他原価の割合　（α）	しない	35％
	一般管理費等の割合（β）	しない	35％

設計内訳書

業務名	道路附属物施設点検業務委託	当　初	業　種	土木設計業務
			項　目	道路調査

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路調査		式	1					
道路調査		式	1					
道路ストック総点検		式	1					
準備工		基	233					単-1号 P2
定期点検	種類：門型式標識（トラス型・アーチ型）	基	9					単-2号 P2
定期点検	種類：片持式標識（F型・逆L型・T型）	基	218					単-3号 P2
定期点検	種類：添架式	基	6					単-4号 P2
合いマーク施工	種類：門型式標識（トラス型・アーチ型）	基	9					単-5号 P2
合いマーク施工	種類：片持式標識（F型・逆L型・T型）	基	218					単-6号 P2
合いマーク施工	種類：添架式	基	6					単-7号 P2
点検前処理	種類：腐食面の平滑化	基	36					単-8号 概数 P2
点検前処理	種類：塗膜除去	基	36					単-9号 概数 P2

設計内訳書

業務名	道路附属物施設点検業務委託	当　初	業　種	土木設計業務
			項　目	道路調査

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
点検前処理	種類：地際掘削（土砂）	基	62					単-10号 概数 P2
点検前処理	種類：地際掘削（アスファルト）	基	15					単-11号 概数 P2
点検前処理	種類：地際掘削（インターロッキング）	基	1					単-12号 概数 P2
超音波厚さ計の校正		基	36					単-13号 概数 P2
板厚測定	種類：独立式	基	36					単-14号 概数 P2
復旧措置	種類：調査面の再塗装	基	36					単-15号 概数 P2
復旧措置	種類：地際埋戻し（土砂）	基	62					単-16号 概数 P2
復旧措置	種類：地際埋戻し（アスファルト）	基	15					単-17号 概数 P2
復旧措置	種類：地際埋戻し（インターロッキング）	基	1					単-18号 概数 P2
点検調書		基	233					単-19号 P2
照査		基	233					単-20号 P2
共通		式	1					

設計内訳書

業務名	道路附属物施設点検業務委託	当　初	業　種	土木設計業務
			項　目	共通

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
共通（設計業務）		式	1					
打合せ等（設計(その他)）		式	1					
打合せ（設計(その他)）		業務	1					単-21号 P2
直接経費		式	1					
直接経費		式	1					
機械経費(高所作業車)		式	1					
機械経費(高所作業車)		日	15					単-22号 P2
電子成果品作成費		式	1					
電子成果品作成費 5.1×直接人件費（千円）^0.38		式	1					
安全費		式	1					
安全費		式.	1					単-23号 P2
直接原価		式	1					

設計内訳書

業務名	道路附属物施設点検業務委託	当　初	業　種	設計業務
			項　目	その他原価

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
その他原価		式	1					
業務原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
設計業務価格		式	1					
消費税相当額		式	1					
業務費計		式	1					

諸経費計算書

業務名

測量業務

項目	金額・率（%）
直接測量費	
非対象額	
管理費区分９（成果検定費等）	
対象額	
諸経費率	
諸経費（計算額）	
竣工平面図作成の対象額（労務費、直接人件費）	
竣工平面図作成の諸経費率	
竣工平面図作成の諸経費（計算値）	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額（管理費区分Ａ＋Ｂ＋Ｄ）	
その他原価の割合（α）	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合（β）	
一般管理費等計上額	

地質調査業務

一般調査業務

項目	金額・率（%）
純調査費（直接調査費及び間接調査費）	
非対象額	
管理費区分９（諸経費の非対象）	
対象額	
諸経費率	
諸経費（計算額）	
調整額	
諸経費計上額	
調整業務計上額	
その他原価対象額（管理費区分Ａ＋Ｂ＋Ｄ）	
その他原価の割合（α）	
その他原価計上額	
直接原価	
その他原価	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合（β）	
一般管理費等計上額	

諸経費計算書

（ 当 初 ）

業務名　2025年度　道路附属物施設点検業務委託

地質調査業務
解析調査業務

項目	金額・率（%）
直接人件費	
その他原価の割合（α）	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額（－）	
管理費区分９・Ⅰ（一般管理費等の非対象）	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合（β）	
一般管理費等（計算値）	
調整額	
一般管理費等計上額	

（直接経費　　）

設計業務　　建設コンサルタント

項目	金額・率（%）
直接人件費	
その他原価の割合（α）	
その他原価計上額	
直接原価	
非対象額（－）	
管理費区分９・Ⅰ（一般管理費等の非対象）	
一般管理費対象額	
一般管理費等の割合（β）	
一般管理費等（計算値）	
調整額	
一般管理費等計上額	

（直接経費　　）

単-1号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	準備工	単位	基	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
資料収集・事前調書作成		基	1			WYB00001 管理費区分 無 単-24号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	定期点検	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：門型式標識（トラス型・アーチ型）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
定期点検（標識）	門型標識（トラス・アーチ型）	基	1			WYB00002 管理費区分 無 単-25号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-3号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	定期点検	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：片持式標識（Ｆ型・逆Ｌ型・Ｔ型）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
定期点検（標識）	片持式標識（Ｆ型・逆Ｌ型・Ｔ型）	基	1			WYB00017 管理費区分 無 単-26号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-4号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	定期点検	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：添架式						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
定期点検（標識）	添架式	基	1			WYB00018 管理費区分 無 単-27号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-5号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合いマーク施工	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：門型式標識（トラス型・アーチ型）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
合いマーク施工（標識）	門型式標識	基	1			WYB00004 管理費区分 無 単-28号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-6号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合いマーク施工	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：片持式標識（Ｆ型・逆Ｌ型・Ｔ型）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
合いマーク施工（標識）	片持式標識（Ｆ型・逆Ｌ型・Ｔ型）	基	1			WYB00019 管理費区分 無 単-29号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-7号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合いマーク施工	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：添架式						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
合いマーク施工（標識）	添架式	基	1			WYB00020 管理費区分 無 単-30号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-8号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：腐食面の平滑化						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
点検前処理	腐食面の平滑化	基	1			WYB00006 管理費区分 無 単-31号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-9号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：塗膜除去						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
点検前処理	塗膜除去	基	1			WYB00007 管理費区分 無 単-32号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-10号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：地際掘削（土砂）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
点検前処理	地際掘削（土砂）	基	1			WYB00008 管理費区分 無 単-33号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-11号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：地際掘削（アスファルト）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
点検前処理	地際掘削（アスファルト）	基	1			WYB00015 管理費区分 無 単-34号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-12号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：地際掘削（インターロッキング）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
点検前処理	地際掘削（インターロッキング）	基	1			WYB00021 管理費区分 無 単-35号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-13号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	超音波厚さ計の校正	単位	基	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
超音波厚さ計の校正	超音波厚さ計の校正	基	1			WYB00009 管理費区分 無 単-36号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-14号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	板厚測定	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：独立式						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
板厚測定	独立式	基	1			WYB00010 管理費区分 無 単-37号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-15号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	復旧措置	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：調査面の再塗装						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
復旧措置	調査面の再塗装	基	1			WYB00011 管理費区分 無 単-38号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-16号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	復旧措置	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：地際埋戻し（土砂）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
復旧措置	地際埋戻し（土砂）	基	1			WYB00012 管理費区分 無 単-39号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-17号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	復旧措置	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：地際埋戻し（アスファルト）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
復旧措置	地際埋戻し（アスファルト）	基	1			WYB00016 管理費区分 無 単-40号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-18号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	復旧措置	単位	基	数量	1	単価	
規格	種類：地際埋戻し（インターロッキング）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
復旧措置	地際埋戻し（インターロッキング）	基	1			WYB00022 管理費区分 無 単-41号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-19号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検調書	単位	基	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
点検調書の作成		基	1			WYB00013 管理費区分 無 単-42号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

1次単価表

単-20号

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	照査	単位	基	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
点検結果の照査・検討		基	1			WYB00014 管理費区分 無 単-43号 ［見積策定歩掛］
計						
単価						

単-21号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	打合せ（設計(その他)）	単位	業務	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
打合せ	主任技術者＝0人：理事・技師長＝0人：主任技師＝2人：技師（A）＝2人：技師（B）＝2人：技師（C）＝0人：技術員＝0人：	業務	1			WS202601 管理費区分 無 単-44号
計						
単価						

単-22号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	機械経費(高所作業車)	単位	日	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
高所作業車(リフト車)運転費	機種区分＝トラック架装・ブームバスケット型作業床高１２ｍ：	時間	8			DX029000 管理費区分 無 単-45号
計						
単価						

単-23号

1次単価表

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	安全費	単位	式.	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ａ		人日	18			WB010211 管理費区分 無 単-46号
交通誘導警備員Ｂ		人日	18			WB010212 管理費区分 無 単-47号
計						
単価						

参考資料（1）

単-24号　　WYB00001

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	資料収集・事前調書作成 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（B）	割増対象賃金比 0.55	人	3.2			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（C）	同上	人	4.5			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	1			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-25号　　WYB00002

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	定期点検（標識） ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	門型標識（トラス・アーチ型）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（B）	割増対象賃金比 0.55	人	13.8			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（C）	同上	人	14.2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	14.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-26号　　WYB00017

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	定期点検（標識） ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	片持式標識（Ｆ型・逆Ｌ型・Ｔ型）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（Ｂ）	割増対象賃金比 0.55	人	6.8			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（Ｃ）	同上	人	7.2			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	7.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-27号　　WYB00018

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	定期点検（標識） ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	添架式						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（B）	割増対象賃金比 0.55	人	8.9			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（C）	同上	人	3.4			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	9.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-28号　　WYB00004

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合いマーク施工（標識） ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	門型式標識						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	4.6			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-29号　　WYB00019

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合いマーク施工（標識） ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	片持式標識（Ｆ型・逆Ｌ型・Ｔ型）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-30号　　WYB00020

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	合いマーク施工（標識） ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	添架式						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	1.6			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-31号　　WYB00006

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	腐食面の平滑化						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	0.7			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-32号　　WYB00007

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	塗膜除去						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	1.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-33号　　WYB00008

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	地際掘削（土砂）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	1.8			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-34号　　WYB00015

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	地際掘削（アスファルト）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	1.7			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-35号　　WYB00021

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検前処理 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	地際掘削（インターロッキング）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	5.8			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-36号　　WYB00009

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	超音波厚さ計の校正 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	超音波厚さ計の校正						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	1.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-37号　　WYB00010

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	板厚測定 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	独立式						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（B）	割増対象賃金比 0.55	人	4			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（C）	同上	人	4			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	4			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-38号　　WYB00011

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	復旧措置 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	調査面の再塗装						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	1.2			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-39号　　WYB00012

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	復旧措置 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	地際埋戻し（土砂）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	0.8			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-40号　　WYB00016

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	復旧措置 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	地際埋戻し（アスファルト）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	1.5			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-41号　　WYB00022

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	復旧措置 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格	地際埋戻し（インターロッキング）						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員	割増対象賃金比 0.55	人	1.1			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-42号　　WYB00013

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検調書の作成 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.5			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（B）	同上	人	1			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（C）	同上	人	4.8			R0405 管理費区分 無 道建設部策定単価
技術員	同上	人	3			R0406 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-43号　　WYB00014

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	点検結果の照査・検討 ［見積策定歩掛］	単位	基	数量	100	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	0.2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（A）	同上	人	0.2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-44号　　WS202601

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	打合せ	単位	業務	数量	1	単価	
規格	0人 0人 2人 2人 2人 0人 0人						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師	割増対象賃金比 0.55	人	2			R0402 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（A）	同上	人	2			R0403 管理費区分 無 道建設部策定単価
技師（B）	同上	人	2			R0404 管理費区分 無 道建設部策定単価
計						
単価						

参考資料（1）

単-45号　　DX029000

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	高所作業車(リフト車)運転費	単位	時間	数量	1	単価	
規格	トラック架装・ブームバスケット型作業床高１２ｍ						

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油	ミニローリー渡し	L	3.6			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	0.2			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
高所作業車［トラック架装・伸縮ブーム］	バスケット型１１．０～１２．０ｍ　２００ｋｇ２名	時間	1			M000433002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-46号　　WB010211

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員Ａ	単位	人日	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ａ	割増対象賃金比0.860	人	1			R0803 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料（1）

単-47号　　WB010212

単価適用年月	20250519
歩掛適用年月	20250519
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	交通誘導警備員Ｂ	単位	人日	数量	1	単価	
規格							

名称	規格／条件	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ	割増対象賃金比0.908	人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
諸雑費（まるめ）		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

集計リスト（材料）

	業務名	道路附属物施設点検業務委託	当　初	項　目	土木設計業務
				集計区分	材料

コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	432			刊行物単価
ZS3000004	諸雑費（まるめ）		式	1			

令　和　7　年　度

道路附属物施設点検業務委託

体　系　化　数　量　集　計　表

帯広市都市環境部土木室道路維持課

レベル1（工事区分）	道路調査	レベル2（工種）	道路調査

数　量　集　計　表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分	当初設計 合計		内訳数量表別紙	備考
道路ストック総点検								
準備工			基		233	233.0		
						233.0		
定期点検	種類：門型式標識（トラス型・アーチ型）		基		9	9.0		
						9.0		
定期点検	種類：片持式標識（F型・逆L型・T型）		基		218	218.0		
						218.0		
定期点検	種類：添架式		基		6	6.0		
						6.0		
合いマーク施工	種類：門型式標識（トラス型・アーチ型）		基		9	9.0		
						9.0		
合いマーク施工	種類：片持式標識（F型・逆L型・T型）		基		218	218.0		
						218.0		
合いマーク施工	種類：添架式		基		6	6.0		
						6.0		

レベル1（工事区分）	道路調査	レベル2（工種）	道路調査

数　量　集　計　表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分	当初設計 合計		内訳数量表別紙	備考
点検前処理	種類:腐食面の平滑化		基		36	36.0		
						36.0		
点検前処理	種類:塗膜除去		基		36	36.0		
						36.0		
点検前処理	種類:地際掘削(土砂)		基		62	62.0		
						62.0		
点検前処理	種類:地際掘削(アスファルト)		基		15	15.0		
						15.0		
点検前処理	種類:地際掘削(インターロッキング)		基		1	1.0		
						1.0		
超音波厚さ計の校正			基		36	36.0		
						36.0		
板厚測定	種類:独立式		基		36	36.0		
						36.0		

レベル1（工事区分）	道路調査	レベル2（工種）	道路調査

数　量　集　計　表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分	当初設計 合計		内訳数量表別紙	備考
復旧措置	種類：調査面の再塗装		基		36	36.0		
						36.0		
復旧措置	種類：地際掘削（土砂）		基		62	62.0		
						62.0		
復旧措置	種類：地際掘削（アスファルト）		基		15	15.0		
						15.0		
復旧措置	種類：地際掘削（インターロッキング）		基		1	1.0		
						1.0		
点検調書			基		233	233.0		
						233.0		
照査			基		233	233.0		
						233.0		

レベル1（工事区分）	共通	レベル2（工　種）	共通(設計業務)

数　量　集　計　表

レベル3（種　別） レベル4（細　目）	レベル5（規　格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数　量　区　分					当初設計 合計		内訳数量表別紙	備　考
打合せ等(設計(その他))												
打合せ(設計(その他))			業務						1	1		中間打合せ:2回
										1		

レベル1（工事区分）	直接経費	レベル2（工種）	直接経費

数　量　集　計　表

レベル3（種別） レベル4（細目）	レベル5（規格）	レベル6（積算要素）	積算用単位	数量区分					当初設計 合計		内訳数量表別紙	備考
機械経費（高所作業車）												
機械経費（高所作業車）			日						15	15		
										15		
電子成果品作成費												
電子成果品作成費			式						1	1		
										1		
安全費												
安全費			式						1	1	1-1	
										1		

1-1 安全費 数量表

内 訳 数 量 表

1 式

項　　目	規　格	数 量 区 分	単 位	数　量 全 体		備　考
交通誘導警備員A			人日	18		
交通誘導警備員B			人日	18		

点検数　　233（基）

高所作業

【門型式標識】

点検数量　　9（基）

	作業数量	日当たり作業量	所要日数
定期点検	9	12	0.75
合いマーク施工	9	17	0.53
腐食面の平滑化	2	112	0.02
塗膜除去	2	64	0.03
調査面の再塗装	2	64	0.03
合計			1.36

【片持式標識】

点検数量　　218（基）

	作業数量	日当たり作業量	所要日数
定期点検	218	34	6.41
合いマーク施工	218	39	5.59
腐食面の平滑化	33	112	0.29
塗膜除去	33	64	0.52
調査面の再塗装	33	64	0.52
合計			13.33

【添架式標識】

点検数量　　6（基）

	作業数量	日当たり作業量	所要日数
定期点検	6	22	0.27
合いマーク施工	6	48	0.13
腐食面の平滑化	1	112	0.01
塗膜除去	1	64	0.02
調査面の再塗装	1	64	0.02
合計			0.5

低所作業

【点検前処理】

	作業数量	日当たり作業量	所要日数
土砂	62	43	1.44
アスファルト	15	96	0.16
インターロッキング	1	14	0.07
合計			1.67

【復旧措置】

	作業数量	日当たり作業量	所要日数
土砂	62	98	0.63
アスファルト	15	48	0.31
インターロッキング	1	48	0.02
合計			0.96

※高所作業車、交通誘導員の日数算出について

・高所作業車が必要と想定される作業項目について、日当たり作業量から割り返して算出。

・交通誘導員の日数は高所・低所作業の使用日数と同じにする。

・1日の作業時間は8時間として、以下の項目について日当たり作業量を算出。

・誘導員の配置は2名とする。

高所作業車	15.1　日≒15日	
誘導員A	17.8　人≒18人	（高所作業+低所作業）
誘導員B	17.8　人≒18人	

※舗装取壊・復旧について
舗装殻は道路維持課パトロール車にて回収する。
そのため、処分費等は計上しない。
復旧についても、道路維持課より合材を支給し復旧する。